

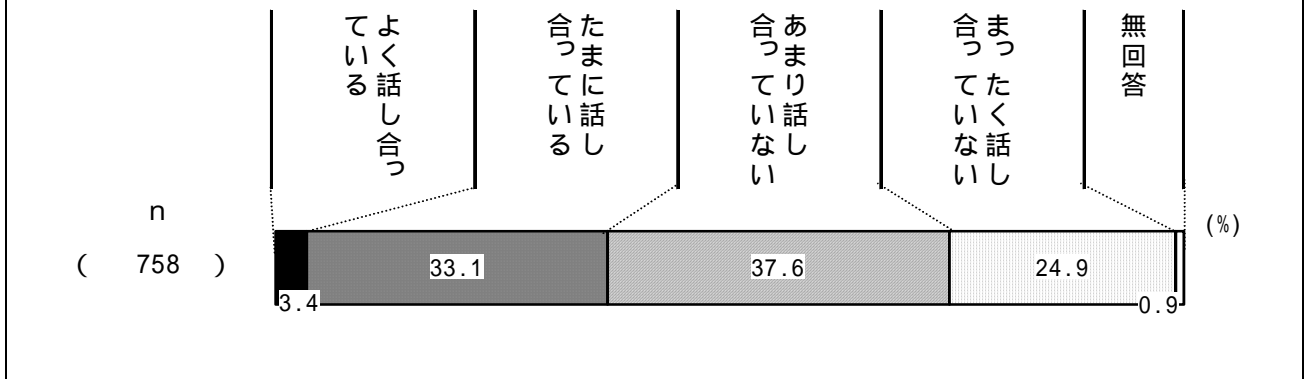
7. 防災対策

(1) 防災対策についての話し合い

《話し合っていない》は6割

問 16 火災や地震などの防災対策について家族あるいは近所の人と話し合っていますか。次の中から 1 つだけ選んでください。

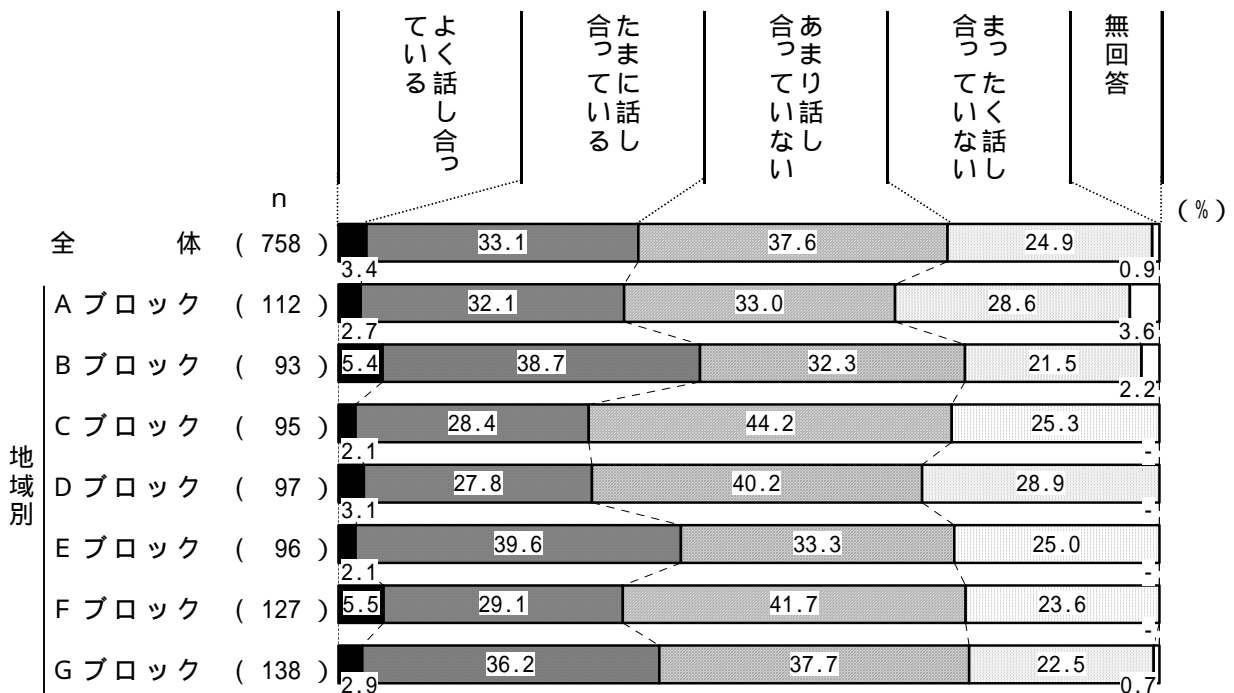
<図表 7 - 1> 防災対策についての話し合い



火災や地震などの防災対策について家族あるいは近所の人と話し合っているかどうか尋ねたところ、「よく話し合っている」(3.4%)はごく僅かで、「たまに話し合っている」(33.1%)と合わせても、「話し合っている」(36.5%)は、約3人に1人である。一方、「あまり話し合っていない」(37.6%)は4割弱、「まったく話し合っていない」(24.9%)は2割台半ばで、それらを合わせた《話し合っていない》(62.5%)は6割を占める。(図表 7 - 1)

地域別にみると、《話し合っている》の割合は、Bブロック(44.1%)とEブロック(41.7%)で高く、4割台である。(図表 7 - 2)

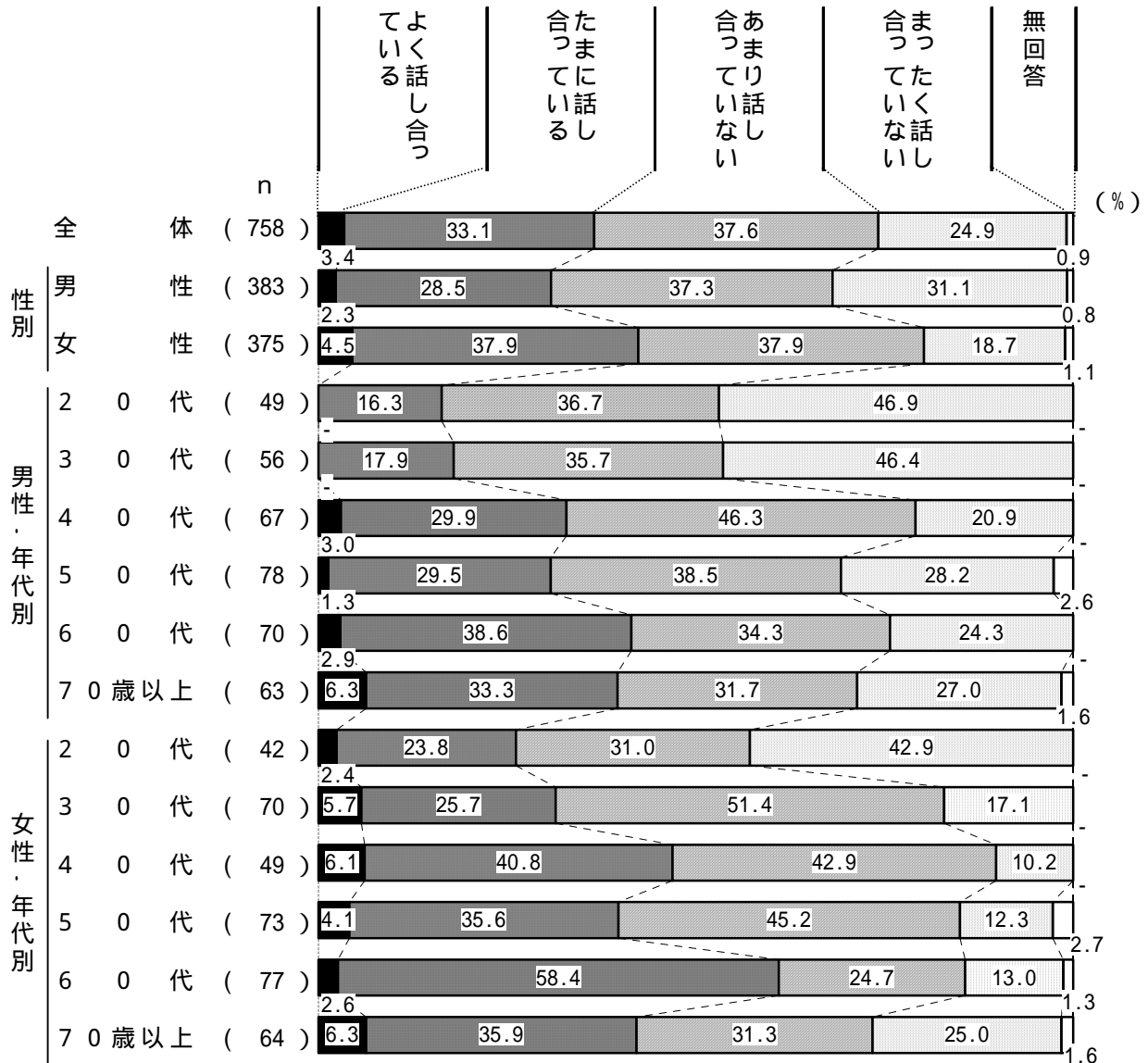
<図表 7 - 2> 防災対策についての話し合い / 地域別



性別でみると、《話し合っている》の割合は、女性（42.4%）の方が男性（30.8%）より高くなっている。（図表7-3）

性・年代別では、《話し合っている》の割合は女性の60代（61.0%）で高く、6割を占めている。男性では、年代が上がるにしたがい《話し合っている》の割合が高くなる傾向がみられる。一方、《話し合っていない》は男女ともに若年層で高くなっている。（図表7-3）

<図表7-3> 防災対策についての話し合い/性別、性・年代別

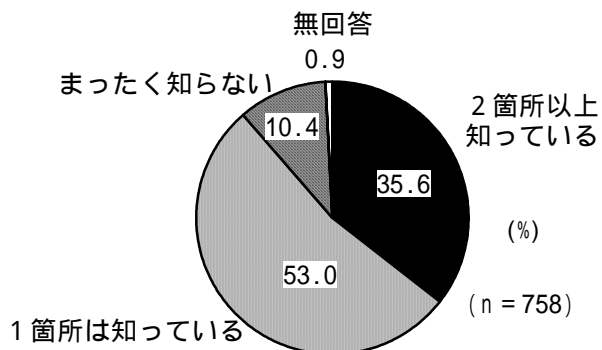


(2) 避難場所の認知度

《知っている》は9割弱

問17 自宅近くの避難場所をいくつ知っていますか。次の中から1つだけ選んでください。

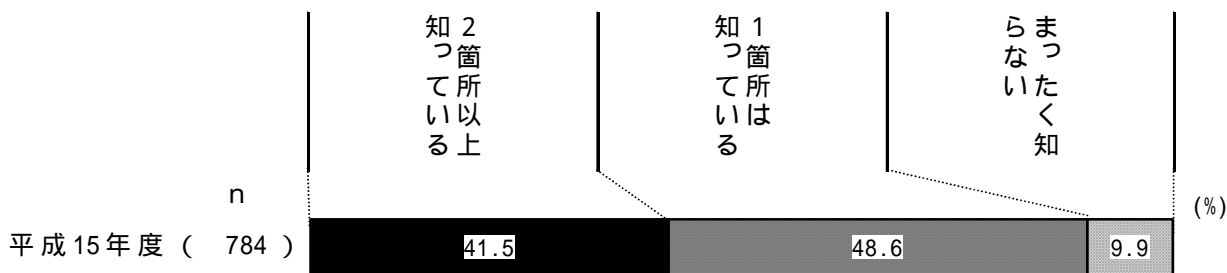
<図表7-4> 避難場所の認知度



避難場所の認知度について、「2箇所以上知っている」(35.6%)は約3人に1人、「1箇所は知っている」(53.0%)は約2人に1人となっており、それらを合わせる自宅近くの避難場所を《知っている》(88.7%)は、9割弱を占める。(図表7-4)

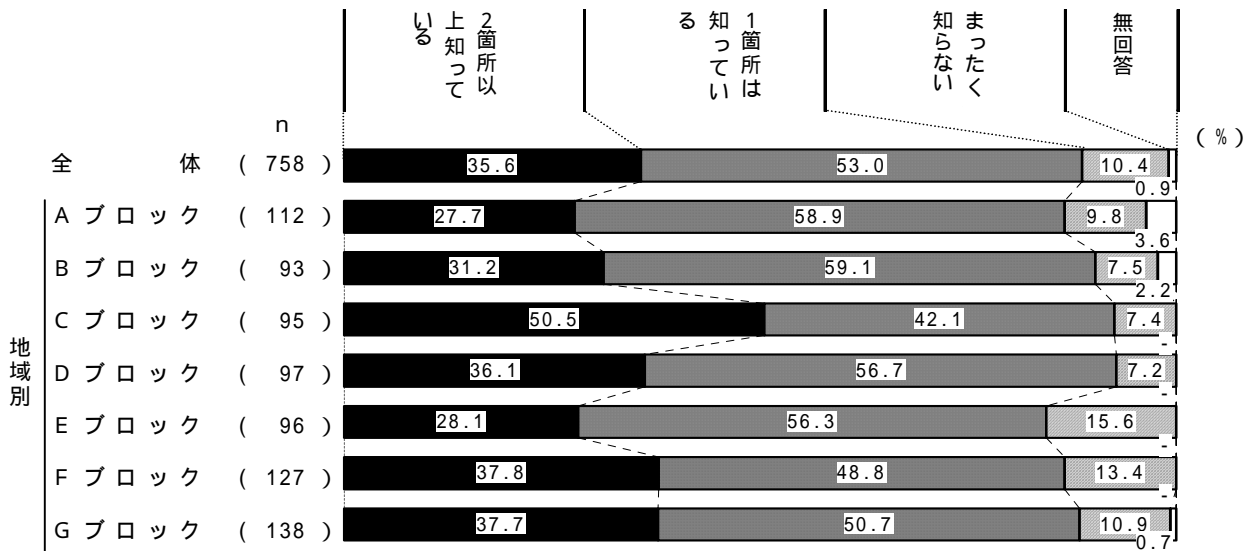
平成15年度の調査結果と比較すると、自宅近くの避難場所を《知っている》人ではあまり差はないものの、「2箇所以上知っている」は、前回調査より6ポイント減少している。(図表7-5)

<図表7-5> 避難場所の認知度(平成15年度調査)



地域別で見ると、《知っている》の割合はいずれの地域も8割を超えており、特に、Cブロックでは2人に1人が自宅近くの避難場所を「2箇所以上知っている」(50.5%)、(図表7-6)

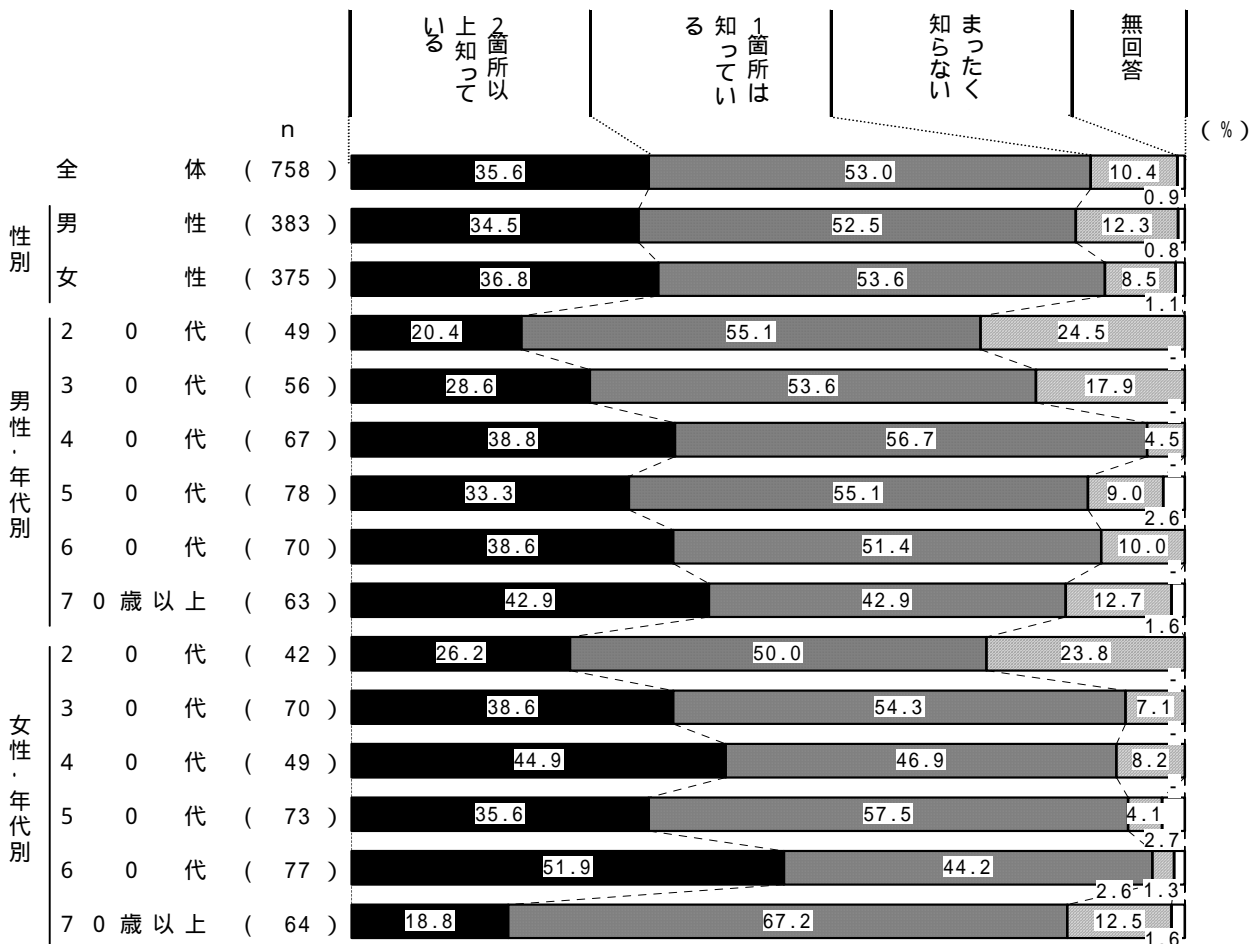
<図表7-6> 避難場所の認知度/地域別



性別で見ると、特に大きな差異はみられない。(図表7-7)

性・年代別では、「2箇所以上知っている」は女性の60代(51.9%)で高く、2人に1人となっている。女性の70歳以上では「2箇所以上知っている」(18.8%)は他の年代に比べ低いものの、3人に2人は「1箇所は知っている」(67.2%)。男性では70歳以上を除くすべての年代で「1箇所は知っている」が半数を超えている。また、自宅近くの避難場所を「まったく知らない」の割合は、男性の30代(17.9%)で2割弱を占める。(図表7-7)

<図表7-7> 避難場所の認知度/性別、性・年代別

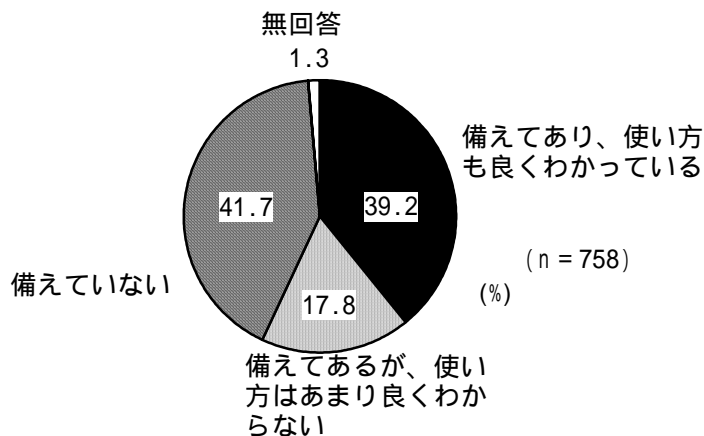


(3) 自宅の消火器

「備えてあり、使い方もよくわかっている」は約4割

問18 自宅の消火器についてお聞きします。次の中から1つだけ選んでください。

<図表7-8> 自宅の消火器

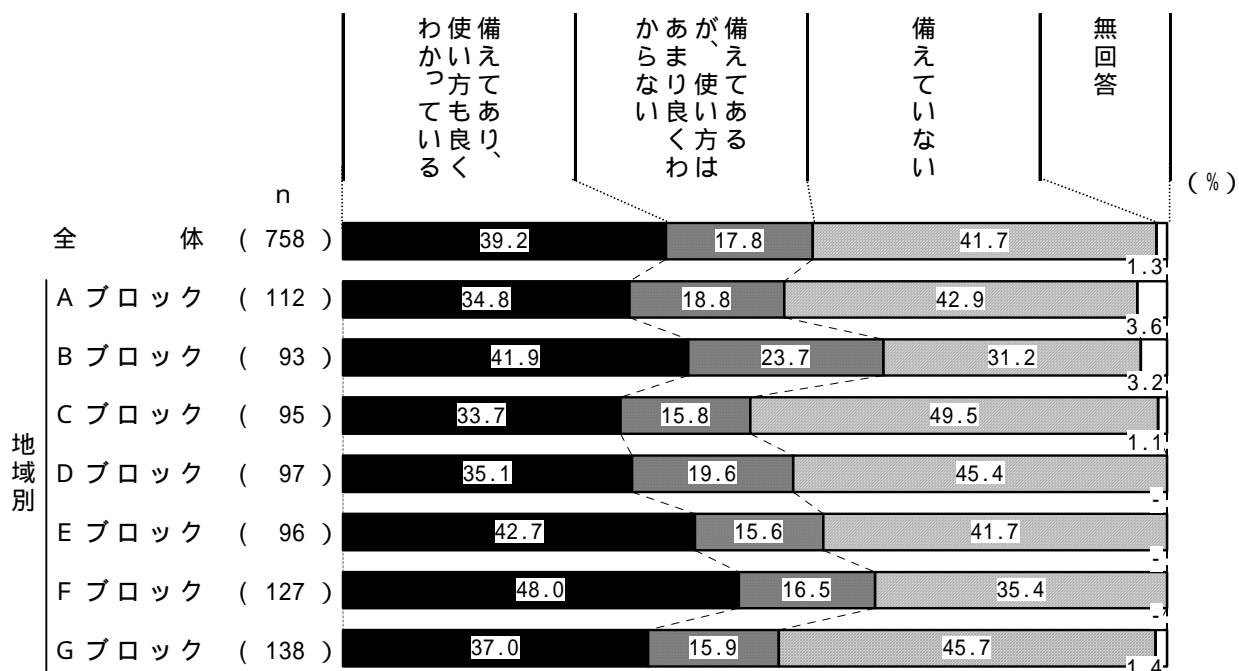


自宅の消火器について、「備えてあり、使い方もよくわかっている」(39.2%)は約4割、「備えてあるが、使い方はあまり良くわからない」(17.8%)は2割弱で、それらを合わせると6割弱が自宅に消火器を《備えている》(57.0%)。一方、「備えていない」(41.7%)は4割強である。(図表7-8)

地域別にみると、「備えてあり、使い方もよくわかっている」の割合はFブロック(48.0%)で、5割弱、「備えてあるが、使い方はあまり良くわからない」はBブロック(23.7%)で2割台半ばと高くなっており、《備えている》でも、Bブロック(65.6%)とFブロック(64.6%)は6割台半ばと高くなっている。一方「備えていない」は、Cブロック(49.5%)で多く、約半数を占めている。

(図表7-9)

<図表7-9> 自宅の消火器/地域別



住居形態別でみると、《備えている》の割合は、持ち家（計）（63.9%）では6割台半ばであるが、借家（計）（46.8%）では5割を下回っている。また、民間の借家（一戸建て）（58.0%）、公団・公社・公営の賃貸住宅（59.3%）では、約6割が消火器を「備えていない」。（図表7-10）

<図表7-10> 自宅の消火器 / 住居形態別

